

GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ー ラベル, 作業場内の表示及び安全データシート (SDS)

正 誤 票

| 区分 | 位置 | 誤 | 正 |
|-------|---|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 本体 | 6.3 c) 1) | H410 “長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性” …できる。 | H410 “長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性” …できる。 |
| | 6.3 c) 2) | H411 “長期継続的影響により水生生物に毒性” …できる。 | H411 “長期継続的影響によって水生生物に毒性” …できる。 |
| | 6.3 c) 3) | H412 “長期継続的影響により水生生物に有害” …できる。 | H412 “長期継続的影響によって水生生物に有害” …できる。 |
| | 6.3 c) 4) | H314 “重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷” …できる。 | H314 “重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷” …できる。 |
| 附属書 A | 表 A.20 危険有害性区分：区分 1 危険有害性情報（コード）の欄 | 吸入すると生命に危険（気体、蒸気、粉じん及びミスト）（H330） | 吸入すると生命に危険（H330） |
| | 表 A.20 危険有害性区分：区分 2 危険有害性情報（コード）の欄 | 吸入すると生命に危険（気体、蒸気、粉じん及びミスト）（H330） | 吸入すると生命に危険（H330） |
| | 表 A.20 危険有害性区分：区分 3 危険有害性情報（コード）の欄 | 吸入すると有毒（気体、蒸気、粉じん及びミスト）（H331） | 吸入すると有毒（H331） |
| | 表 A.20 危険有害性区分：区分 4 危険有害性情報（コード）の欄 | 吸入すると有害（気体、蒸気、粉じん及びミスト）（H332） | 吸入すると有害（H332） |
| 附属書 B | 表 B.1 コード（第 1 欄）：H227 物理化学的危険性の危険有害性情報（第 2 欄）の欄 | 引火性液体 | 可燃性液体 |
| 附属書 C | 表 C.2 コード（第 1 欄）：P231 安全対策の注意書き（第 2 欄）の欄 | 不活性ガス／… で取扱い保管すること。 | 不活性ガス／… 下で取扱い保管すること。 |
| | 表 C.2 コード（第 1 欄）：P231+P232 安全対策の注意書き（第 2 欄）の欄 | 湿気を遮断し、不活性ガス／… 下で取り扱うこと。 | 湿気を遮断し、不活性ガス／… 下で取扱い保管すること。 |

| 区分 | 位置 | 誤 | 正 |
|-------|--|--|--|
| 附属書 C | 表 C.3 コード (第 1 欄) : P315 応急措置の注意書き (第 2 欄) の欄 | 直ちに医師に診察/手当てを受けること。 | 直ちに医師の診察/手当てを受けること。 |
| | 表 C.3 コード (第 1 欄) : P353 応急措置の注意書き (第 2 欄) の欄 | 皮膚を流水【又はシャワー】で洗うこと。 | 皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。 |
| | 表 C.3 コード (第 1 欄) : P336+P315 応急措置の注意書き (第 2 欄) の欄 | 凍った部分をぬるま湯で溶かすこと。受傷部はこすらないこと。直ちに医師に診察/手当てを受けること。 | 凍った部分をぬるま湯で溶かすこと。受傷部はこすらないこと。直ちに医師の診察/手当てを受けること。 |
| | 表 C.3 コード (第 1 欄) : P370+P380+P375 応急措置の注意書き (第 2 欄) の欄 | 火災の場合：爆発の危険性があるため、区域から退避させ、離れた場所から消火すること。 | 火災の場合：区域から退避させ、爆発の危険性があるため、離れた距離から消火すること。 |
| | 表 C.5 コード (第 1 欄) : P502 廃棄の注意書き (第 2 欄) の欄 | 回収又はリサイクルに関する情報について製造業者又は供給者に問い合わせる | 回収又はリサイクルに関する情報について製造業者又は供給者に問い合わせること。 |

令和 2 年 1 月 15 日作成